

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公表番号】 特表 2006-525855 (P2006-525855A)
 【公表日】 平成 18 年 11 月 16 日 (2006.11.16)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-045
 【出願番号】 特願 2006-514946 (P2006-514946)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 17/11 (2006.01)

A 6 1 B 17/115 (2006.01)

A 6 1 B 17/04 (2006.01)

A 6 1 L 33/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/11

A 6 1 B 17/11 3 1 0

A 6 1 B 17/04

A 6 1 L 33/00 T

【手続補正書】
 【提出日】 平成 19 年 4 月 11 日 (2007.4.11)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 特許請求の範囲
 【補正対象項目名】 全文
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

吻合連結装置と細胞周期インヒビターとを含む吻合連結装置であって、該細胞周期インヒビターが、狭窄を抑制するために治療的に有効な濃度で装置から放出可能である、装置
 。

【請求項 2】

細胞周期インヒビターと混合した状態のポリマーキャリアを更に含む、請求項 1 記載の吻合連結装置。

【請求項 3】

1 つまたは複数の管状構造を含む、請求項 1 または 2 記載の吻合連結装置。

【請求項 4】

金属または金属合金、結晶質または非晶質セラミック材料またはポリマーを含む材料から構成される、請求項 1～3 のいずれか一項記載の吻合連結装置。

【請求項 5】

細胞周期インヒビターが、アントラサイクリン、抗微小管剤、ポドフィロトキシンまたはトポイソメラーゼインヒビターである、請求項 1～4 のいずれか一項記載の吻合連結装置
 。

【請求項 6】

アントラサイクリンがドキソルビシン、ミトキサントロン、またはその類似体もしくは誘導体である、請求項 5 記載の吻合連結装置。

【請求項 7】

抗微小管剤がタキサンである、請求項 5 記載の吻合連結装置。

【請求項 8】

タキサンが、パクリタキセル、ドセタキセル、またはその誘導体もしくは類似体である

、請求項7記載の吻合連結装置。

【請求項9】

ポドフィロトキシンが、エトポシドまたはその誘導体もしくは類似体である、請求項5記載の吻合連結装置。

【請求項10】

トポイソメラーゼインヒビターがカンプトセシンである、請求項5記載の吻合連結装置。

【請求項11】

装置の表面が、細胞周期インヒビターを約 $0.1\mu\text{g}/\text{mm}^2$ ～約 $10\mu\text{g}/\text{mm}^2$ 含む、請求項1～4のいずれか一項記載の吻合連結装置。

【請求項12】

抗血栓薬、抗血小板薬、またはその組合せをさらに含む、請求項1～11のいずれか一項記載の吻合連結装置。

【請求項13】

抗血栓薬がヘパリンまたはその誘導体である、請求項12記載の吻合連結装置。

【請求項14】

抗血栓薬または抗血小板薬が、ヘパリン、ヘパリン断片、ヘパリン複合体（例えばベンザルコニウムヘパリネート、トリドデシルアンモニウムヘパリネート）、硫酸デキストラン、ダナパロイド、レピルジン、ヒルジン、AMP、アデノシン、2-クロロアデノシン、アスピリン、フェニルブタゾン、インドメタシン、メクロフェナメート、ヒドロクロロキン、ジピリダモール、イロプロスト、チクロピジン、クロピドグレル、アブシキサマブ(abcixamab)、エプチフィバチド、チロフィバン、ストレプトキナーゼ、および／またはプラスミノゲンアクチベータ）からなる群より選択される、請求項12記載の吻合連結装置。

【請求項15】

薬剤放出層をさらに含み、薬剤放出層が細胞周期インヒビターおよび非生体分解性ポリマーを含む、請求項1記載の吻合連結装置。

【請求項16】

非生体分解性ポリマーが、セルロースエステル類、ポリウレタン類、ポリビニル-ピロリドン類、アクリレートポリマーおよびコポリマー、メタクリレートポリマーおよびコポリマー、ならびにポリビニルピロリドン-酢酸ビニルコポリマー、ならびにその配合物からなる群より選択される、請求項15記載の吻合連結装置。

【請求項17】

薬剤放出層をさらに含み、薬剤放出層が細胞周期インヒビターおよびポリ（乳酸）、乳酸とグリコール酸のコポリマー、ラクチドとグリコリドのコポリマー、D,L-ラクチドとグリコリドのコポリマー、ラクチドとε-カプロラク톤のコポリマー、およびポリ（カプロラク톤）からなる群より選択される生体分解性ポリマーを含む、請求項15記載の吻合連結装置。

【請求項18】

治療における使用のための、請求項1～17のいずれか一項記載の吻合連結装置。